

ふりがな 氏名	さかきばらのぶこ 榊原 信子	職名	講師
取得学位	博士 (小児発達学)		
学歴	大阪大学大学院 連合小児発達学研究科		
所属学会	日本児童青年精神医学会、日本子ども虐待防止学会、日本 EMDR 学会 日本小児精神神経学会		

教育活動

(主な担当科目)

- 2023年：障害者・障害児心理学、心理学的支援法、心理学検査実習
- 2022年：障害者・障害児心理学、心理学的支援法、心理学検査実習
- 2021年：教育相談、保育内容「言葉」、子どもの保健

(その他)

- ・2018年4月～2021年3月 親子の相互作用を促すことで養育者の発達を期待した地域親子支援グループ集まれAキッズの開催
- ・2015年12月～2022年3月 「養育者支援によって子どもの虐待を低減するシステムの構築」国立研究開発法人科学技術振興機構社会技術研究開発センター (JST/RISTEX) 「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」領域プロジェクトによる「マルトリ予防WEBサイト」の開発

研究活動

(著書等)

- ・被虐待児の聴覚特性「V. 聴覚とその異常」Clinical Neuroscience (中外医学社) 41 巻 6 号 2023/5
- ・あらゆる人の"とも育て®"が、“マルトリ予防®”につながっていく！
—「マルトリ予防Webサイト」開設後の活用状況— 地域保健 11月号 (東京法規出版) 2022/11
- ・気がかりな親子を地域でどのように支えていくか
—両親ともに発達障害が疑われ、母が子どもを捨てた家族の事例— 『子ども虐待の予防とケアのすべて』 Vol.37 (加除式書籍追録) 第一法規株式会社 2022/2
- ・『子どもの脳とこころがすくすく育つマルトリに対応する支援者のためのガイドブック』福井大学子どものこころの発達研究センター 2020/3

(論文等)

- ・マルトリートメントの理解に関する研修効果の検討—子ども虐待を低減するシステムの構築を目指して— (査読有) 『小児の精神と神経』第60巻4号 2021/1
- ・Development of Social Attention and Oxytocin Levels in Maltreated Children (原著:査読有) Scientific Reports 10 (7407) 2020/5
- ・Subclinical maternal depressive symptoms modulate right inferior frontal response to inferring affective mental states of adults but not of infants (原著:査読有) Journal of Affective Disorders



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

Vol.229 2018/3

- ・養育者支援に関する脳科学的エビデンス（総説:査読有）『子どものこころと脳の発達』Vol.8（1）株式会社 金芳堂 2017/10
（研究発表等）
- ・DNA メチル化と乳児泣き声に対する脳活動の関連 日本心理学会第 86 回学術大会 2022/9
- ・Empathy and Behavioral Activation System Predict Neural Activation to Infant Crying in New Mothers The Organization for Human Brain Mapping Annual Meeting. 2021/6
- ・気がかりな親子を地域でどのように支えていくかー保健センター・保育園巡回の実践からー 日本子ども虐待防止学会第 26 回学術集会大会企画シンポジウム「子ども虐待の未然防止をめざしてー妊娠期からの切れ目ない支援と親が安心してできる関係づくり」2020/12
- ・産後うつ傾向と我が子の泣き声に対する注意バイアスの関連 第 21 回日本赤ちゃん学会 2021/6
- ・マルトリートメントの理解に関する研修効果の検討ー子ども虐待を低減するシステムの構築を目指してー 第 122 回日本小児精神神経学会 2019/11
- ・不適切養育が社会的注意とオキシトシン濃度に及ぼす影響 日本発達神経科学学会第 8 回学術集会 2019/11
- ・養育者の抑うつ気分が社会的認知とその脳機能に及ぼす影響に関する実験的研究:養育者支援によって子育て困難を低減するシステムの構築に向けた取り組み 第 118 回 日本小児精神神経学会 2017/11
- ・母親の感覚感受性のタイプが育児不安/養育ストレスに及ぼす影響 第 58 回日本児童青年精神医学会総会 2017/10

社会活動

（講演等）

- ・2022 年 11 月 千葉県市川市 令和 4 年度児童虐待対策事業 児童虐待防止啓発セミナー
「地域みんなで“ほめ育て・とも育て”～孤(孤立)育児にならないために～」
- ・2022 年 2 月 関東発達相談員研究会第 68 回例会ーオンライン Zoom 研修ー
「成人女性の発達障害とマルトリートメント」
- ・2021 年 6 月 鯖江市保育協議会育児講演会「脳科学から考える子どもへの接し方
ー子どもに避けたいかかわりーオンライン Zoom セミナー」
- ・2020 年 10 月 福井市社会福祉協議会主催講演会 「マルトリートメントって何ですか？」
- ・2019 年 12 月 宮崎県放課後児童支援員・児童厚生員等資質向上研修会
「配慮を要する児童の対応・障がい児受入れ専門研修」
- ・2019 年 11 月 永平寺町学校保健総合支援事業研修会
「子どもの育ちと親子関係ー学校が出来ること - 」
- ・2019 年 7 月 坂井市民生委員・児童委員研修会
「児童を取り巻く課題ー子どもの SOS サインと地域で出来ることー」
- ・2018 年 12 月 福井市保育園研究会
「保育園からの家庭支援ーマルトリートメントや保護者支援の視点から」
- ・2018 年 11 月 福井県児童館連絡協議会主催第 16 回全国児童館・児童クラブふくい大会



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

「マルトリートメントの視点で、職員の関わりを考える」

- ・2018年10月 マルトリートメント予防研修 坂井市役所子育て支援課
- ・2018年9月 愛着障害に関する合同研修会 福井県立奥越特別支援学校主催合同研修会
他、計20本の研修会・講演会を実施（2017年～）

（その他）

- ・2022年4月～「マルトリ予防WEBサイト」のスーパーバイザー



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY